

2024年3月期第2四半期
決算説明資料

名古屋鉄道株式会社

2023年11月9日

連結損益計算書

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)	5月公表値	増減
営業収益	283,728	263,125	20,603 (7.8)	レジャー・サービス +11,876 交通 +7,909 その他 +1,537 流通 +894 航空関連サービス +713 運送 +642 不動産 △2,039	283,000	728 (0.3)
営業利益	15,900	10,180	5,720 (56.2)	交通 +5,352 レジャー・サービス +2,356 不動産 +55 運送 △933 航空関連サービス △676 流通 △431 その他 △40	12,500	3,400 (27.2)
経常利益	17,293	11,701	5,592 (47.8)	営業外収益 △185 (雇用調整助成金 △541) 営業外費用 △58	13,000	4,293 (33.0)
特別利益	1,153	1,317	△163	投資有価証券売却益 △334	700	453
特別損失	3,694	841	2,853	助成金返還引当金繰入額 +2,288	500	3,194
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,980	7,746	2,233 (28.8)		10,000	△19 (△0.2)

営業収益 : 【増収】 不動産事業が減収の一方、レジャー・サービス事業の需要回復や鉄軌道事業の輸送人員の増加などにより増収
 営業利益 : 【増益】 人件費や燃料費が増加したものの、増収により増益
 経常利益 : 【増益】 営業増益による増益
 親会社株主に帰属する四半期純利益 : 【増益】 助成金返還引当金繰入額を計上したことにより特別損益が悪化したものの、経常増益により増益

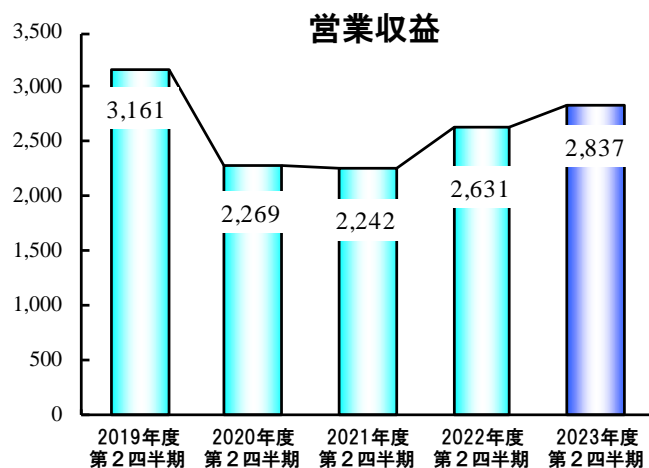
《連結子会社数》 : 104社 (増加なし)

(減少 3社) 豊鉄観光バス (被合併)、メルサ (被合併)、名鉄交通商事 (被合併)

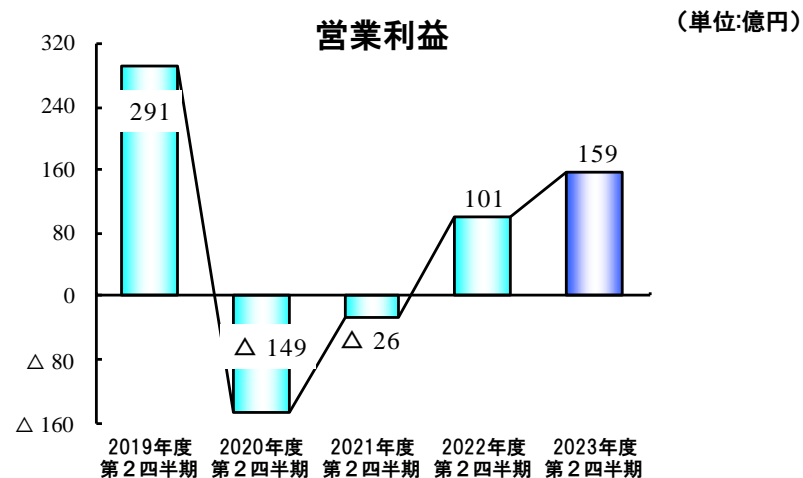
《持分法適用会社数》 : 14社 (増加 1社) ザイマックス東海 (新規加入)



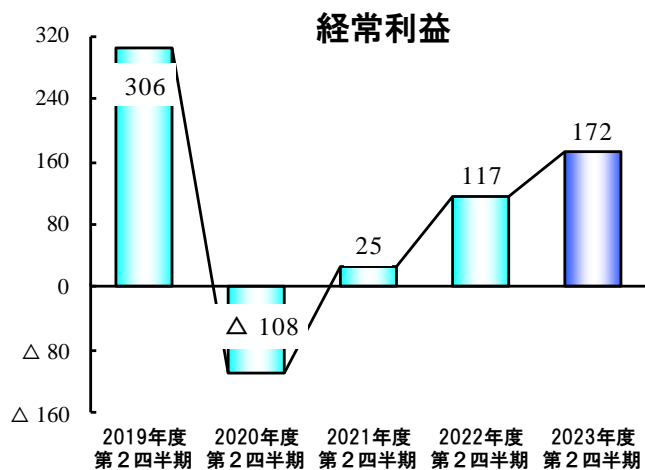
連結業績の推移



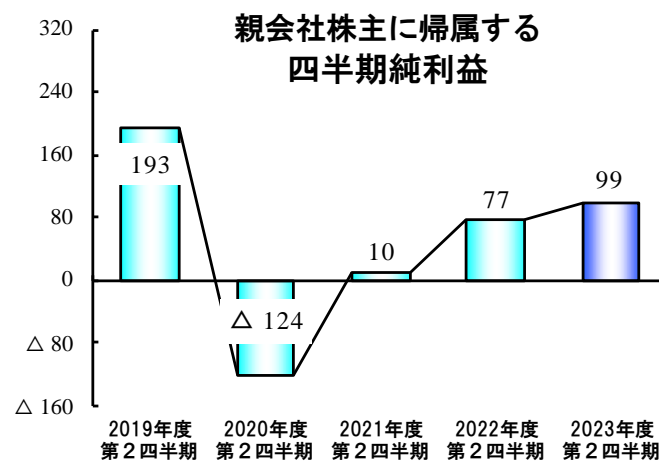
2期連続増収



2期連続黒字



2期連続増益



2期連続増益

セグメント別営業成績

(単位:百万円、%)

営業収益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	72,636	64,727	7,909	12.2	鉄軌道事業やバス事業における輸送人員の増加などにより増収
運送事業	69,347	68,705	642	0.9	トラック事業における国際貨物事業では減収となったものの、海運事業の増収により、全体では増収
不動産事業	45,517	47,556	△2,039	△4.3	賃貸事業は増収となったものの、分譲マンション販売の引渡戸数の減少により減収
レジャー・サービス事業	48,365	36,488	11,876	32.5	観光需要の回復により、旅行業やホテル業を中心に増収
流通事業	31,666	30,771	894	2.9	百貨店業の増収に加え、その他物品販売業で前期に連結加入した子会社の収入が寄与し増収
航空関連サービス事業	11,941	11,228	713	6.4	航空整備事業や機内食事業の受注増加により増収
その他の事業	21,725	20,188	1,537	7.6	システム関連の受注増加などにより増収
調整額	△17,472	△16,541	△931	—	
合計	283,728	263,125	20,603	7.8	

営業利益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	8,063	2,710	5,352	197.4	人件費や燃料費の増加があったものの、増収により増益
運送事業	994	1,928	△933	△48.4	人件費や燃料費の増加に加え、トラック事業における運送委託料の増加により減益
不動産事業	6,682	6,627	55	0.8	減収となったものの、賃貸事業の増益などにより前年並み
レジャー・サービス事業	1,824	△531	2,356	—	ホテル業の収支改善に加え、旅行業の増益などにより黒字化
流通事業	△1,902	△1,471	△431	—	輸入車販売業の収支悪化などにより赤字幅拡大
航空関連サービス事業	△325	351	△676	—	増収であったものの、修繕費の増加などにより赤字化
その他の事業	481	522	△40	△7.8	増収であったものの、新規事業における開業準備費の計上などにより減益
調整額	81	42	38	—	
合計	15,900	10,180	5,720	56.2	

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	216,662	226,902	△ 10,240	現金及び預金の減少
固定資産	1,021,256	1,004,476	16,779	
有形固定資産	861,664	854,026	7,637	設備投資による増加
無形固定資産	11,559	11,853	△ 294	
投資その他の資産	148,032	138,596	9,436	保有上場株式の時価上昇による投資有価証券の増加
資産合計	1,237,918	1,231,378	6,539	
流動負債	268,705	304,067	△ 35,362	支払手形及び買掛金の減少、社債の償還 前受金の増加
固定負債	525,196	498,221	26,974	社債の発行
負債合計	793,902	802,289	△ 8,387	
純資産合計	444,016	429,089	14,926	親会社株主に帰属する四半期純利益 +9,980 剰余金の配当 △3,931 その他有価証券評価差額金 +8,118
負債純資産合計	1,237,918	1,231,378	6,539	
連結有利子負債合計	497,006	496,458	547	〔参考〕純有利子負債残高 455,088 (前期末比 +13,920)

個別業績

◆個別損益計算書◆

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	48,745	44,335	4,409 (9.9)	鉄軌道事業 +4,222 開発事業 +187
営業利益	7,570	4,065	3,505 (86.2)	
経常利益	11,344	4,761	6,582 (138.2)	営業外収益 +2,063 営業外費用 △1,013
四半期純利益	9,235	4,108	5,126 (124.8)	特別利益 △133 特別損失 +476

◆名鉄 運輸成績◆

(単位：千人、%)

輸送人員	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	58,320	50,843	14.7
定期	124,941	121,681	2.7
計	183,261	172,524	6.2

(単位：百万円、%)

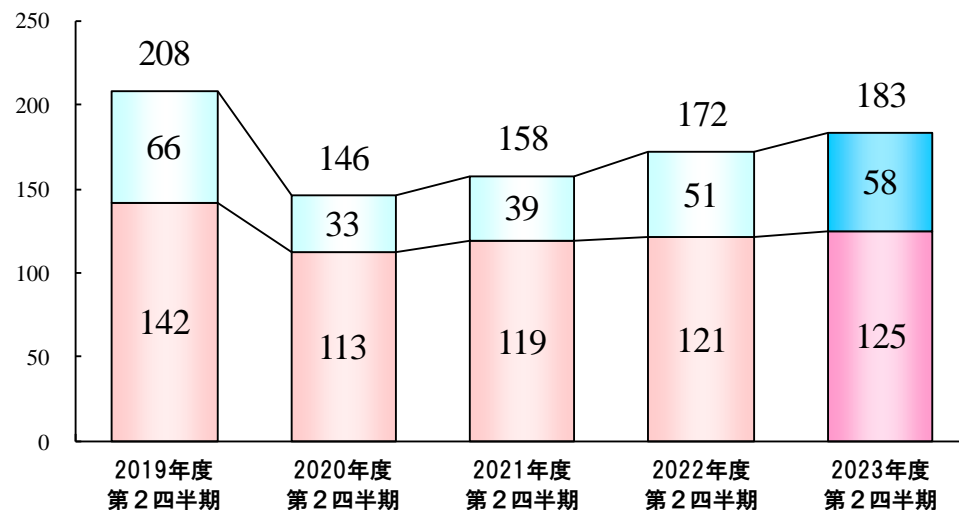
旅客収入	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	22,882	19,300	18.6
定期	18,111	17,507	3.4
計	40,993	36,807	11.4

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む

◆輸送人員の推移◆

(単位：百万人)

■ 定期 ■ 定期外



2024年3月期 連結業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	2023年度 今回予想	前回予想 (5月公表値)	増減	(対前回予想)	2022年度	増減
営業収益	594,000	588,000	6,000 (1.0)	不動産 +6,300 レジャー・サービス +3,100 交通 +1,400 その他 +1,200 航空関連サービス +100 運送 △4,000 流通 △2,000	551,504	42,496 (7.7)
営業利益	30,000	26,500	3,500 (13.2)	交通 +3,700 不動産 +2,400 レジャー・サービス +300 運送 △1,600 流通 △800 航空関連サービス △400 その他 △100	22,731	7,269 (32.0)
経常利益	32,000	27,500	4,500 (16.4)	営業外収益 +1,000	26,362	5,638 (21.4)
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,000	21,000	—	特別利益 +2,200 特別損失 +4,700	18,850	2,150 (11.4)
E B I T D A	69,200	66,400	2,800 (4.2)	※EBITDA：営業利益＋減価償却費	60,978	8,222 (13.5)
設備投資額	86,600	86,600	—		62,351	24,249 (38.9)
減価償却費	39,200	39,900	△700 (△1.8)		38,247	953 (2.5)
純有利子負債	475,000	475,000	—	※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券	441,167	33,833 (7.7)

前回予想（5月11日）比では、第2四半期実績及び社会経済情勢を踏まえ、営業収益は、運送事業や流通事業で減収を見込むものの、想定より需要回復傾向にある交通事業やレジャー・サービス事業のほか不動産事業で上振れを見込み、全体で増収・営業増益と予想。営業外収益の上振れもあり経常利益も増益を見込むものの、最終の当期純利益は、特別損益の悪化や、法人税等の増加により前回予想値と同額となる見通し。



2024年3月期 個別業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	2023年度 今回予想	前回予想 (5月公表値)	増減	(対前回予想)	2022年度	増減
営業収益	96,700	95,400	1,300 (1.4)	鉄軌道事業の増収	90,332	6,367 (7.0)
営業利益	10,500	7,300	3,200 (43.8)	電力料の減少により増益	6,841	3,658 (53.5)
経常利益	12,000	8,900	3,100 (34.8)	営業増益による増益	8,475	3,524 (41.6)
当期純利益	9,100	8,000	1,100 (13.8)	経常増益による増益	7,270	1,829 (25.2)

◆ 1株当たり配当金 ◆

(単位：円)

	2024年3月期 (予想)	2023年3月期
配当金額	25.00	20.00





業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。